

令和3年度「いしかわ女性のチャレンジ賞」被表彰者

《個人 5件》

氏名（所属）	市町	活 動 内 容
いけした なみ 池下 奈美 〔制服リユース リクル〕	金沢市	おさがりの制服を循環する仕組みがあればと考え、平成 29 年に「制服リユース リクル」を起業。経済的理由で制服が買えない家庭にも支援している。環境省グッドライフアワード エシカル賞（令和元年）を受賞するなど、その取組みは高く評価されており、今後更なる活躍が期待される。
しみず なつみ 清水 奈津美 〔のみ♡子育て ネットワーク〕	能美市	令和元年「のみ♡子育てネットワーク」代表に就任。障がい児をもつ家族など孤立しがちな子育て家庭を支援するため、「ゆるにこサロン」を開設。三道山子ども食堂の中心メンバーとして、ひとり親や低所得の家庭も支援しており、今後更なる活躍が期待される。
たかの あけみ 高野 明美 (小松防災士の会)	小松市	看護師や防災士など様々な知識と経験から、長年地域の防災訓練等の指導で活躍。女性目線での避難所運営の推進等を図るため、小松防災士の会女性部会の発足に尽力。令和3年に小松防災士の会副会長に就任し、地域防災のリーダーとして、今後、益々の活躍が期待される。
にしだ きょうこ 西田 恭子 (おいCまち内灘)	内灘町	平成 22 年、循環型まちづくりを目指し、「おいCまち内灘」を設立。生ごみのたい肥化の普及や内灘町の砂丘地でのらっきょう栽培とその加工品の開発、特産化に取り組む。平成 29 年度石川地域づくり表彰団体部門奨励賞を受賞。地域の活性化への貢献は高く評価されており、今後更なる活躍が期待される。
ヒクマ・ バルベイド (町会言語サポーター)	金沢市	結婚を機にインドネシアから移住し、地域で暮らすムスリム（イスラム教徒）留学生など外国人の生活を支援。平成元年に金沢市から町会言語サポーターに任命されるなど、県内在住の外国人と日本人との交流に尽力し、今後更なる活躍が期待される。

《団体 2件》

団体名（代表者）	市町	活 動 内 容
かなざわ こ 金沢子ども スタディ サポート (会長 深澤のぞみ)	金沢市	平成 21 年、県内在住外国につながる子どもに日本の学校への適応と進学準備など学習支援を目指し設立。金沢市の日本語教育ボランティア拡充事業など公的サービスへの支援も実施し、多文化共生社会の推進にも貢献しており、今後も更なる活躍が期待される。
グループ てけてけプー (代表 しもかわきみこ 下川紀美子)	金沢市	平成 16 年、音楽療法を学んだ女性グループが音とリズム遊びを通して親子が向き合うことを目的に設立。近隣市町から依頼が来るなど、内外に高く評価されている。また、こども広場を運営するなど、子どもの健全な成長や良好な親子関係の構築に貢献しており、今後も更なる活躍が期待される。